



きくがわ 社協だより

No.106
2013年
12月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

～みんなで語ろう福祉のまちづくり～ 『みんなのしあわせ懇談会』を開催しました



河城地区(東富田ふれあいいきいきサロン活動報告)

地域や市民の皆さまが抱える生活課題を把握し、地域住民の共通認識を図ることを目的とし、菊川市社会福祉協議会とコミュニティ協議会との共催により開催しました。11 地区住民の参加者から出された内容を掲載しましたので御覧ください。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎(0537)35-3724

Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

くみんなで語ろう福祉のまちづくりく

『みんなのしあわせ懇談会』

懇談を通じて地域の課題や福祉ニーズまた、その解決法などについて11地区から出されました地域の課題等を御報告します。

1 目的

市民相互の助け合いや支え合いによる支援と公的なサービスの充実を両輪とした地域福祉の向上を図るため、懇談を通じて地域が抱える生活課題を把握し、地域住民の共通認識とすることを目的とします。

2 内容

①地区社協を核とした福祉のまちづくりに向けて：

本会では、平成24年度より地域福祉推進基礎組織育成モデル事業を実施し、市内すべての地区におけるコミュニティ協議会の福祉関連部会を、地域の皆さまを主体とした地域福祉を推進する地区社会福祉協議会（通称「地区社協」）として育成を図っています。本年度は地区社協を核として、地域の皆さまを主体とした、福祉のまちづくりを進めるために地域の課題や福祉ニーズまた、その解決法などについて、市内11地区センターにおいてコミュニティ協議会と共催により懇談の場を設けることといたしました。

②進行役として



平田 厚氏
(菊川市地域福祉アドバイザー)

常葉大学において教鞭をとられ、静岡福祉文化実践研究所を主宰される平田厚氏に平成20年度から菊川市地域福祉アドバイザー

ザーの委嘱をしております。本懇談会では進行役をお願いし、「福祉活動は実践することが重要」という視点から、地域福祉について解りやすく、御講義いただくとともに、参加された皆様からの御意見を引き出す役割を担っていただきました。

3 開催地・開催日時・参加人数

	開催地	開催日	参加人数
1	内田地区	8月17日(土)	49名
2	横地地区	8月20日(火)	37名
3	河城地区	8月22日(木)	61名
4	小笠東地区	8月27日(火)	42名
5	六郷地区	8月28日(水)	62名
6	加茂地区	8月29日(木)	48名
7	西方地区	8月30日(金)	49名
8	小笠南地区	9月12日(木)	45名
9	平川地区	9月27日(金)	41名
10	嶺田地区	10月1日(火)	41名
11	町部地区	11月6日(水)	34名
参加者数合計			509名

※平成24年度は505名

〈呼びかけ対象者〉

自治会長、コミュニティ協議会、民生委員児童委員、福祉関係団体、赤十字奉仕団、ボランティア団体、学校関係者（小・中・高）など多くの市民のみなさまに御参加いただきました。

4 11地区の懇談で皆さまからの御発言を御紹介します。（抜粋）

☆高齢者世帯の近所つきあいで

ひとり暮らしの高齢者世帯が増えてきたが、そういったところからは自治会費や祭典費をもらいにくい。草刈りやゴミ拾いも出られなくなっている。そのような世帯は、出不足代としてお金を支払ったり、シルバーを雇ったり、親戚が出たりしている。

☆高齢者の居場所づくりに

高齢者が集まるサロンを最初8人でスタートしたが、4年間で38人に参加者が増えた。老人クラブが無くなり、サロンに形を変えて高齢者の集まる場ができた。38人中で男性が2割であるが、男性は役をお願いすると出てくれるようになった。
50～60代の集まる会や場所があると良い。その人たちが繋がりを持っていろいろな活動ができていくと思う。



・悪徳商法から高齢者を守るために、地域の中で情報を提供していくことが必要ではないか？

・サロンに出て来られない人が多い。子どもたちを含め、地域で高齢者を支えるしくみづくりをしたい。

・高齢者世帯が増え、子どもが少なくなっているの子どもと高齢者の接点（世代間交流の場）を作ることが高齢者も元気になるのではないか。

☆高齢者の生活のしぐさについて

・高齢者は買い物が大変。地域によつては行商スタイルのお店がある。この地域にもあるとよい。

☆集合住宅に関する課題について

・災害時要援護者名簿を整えているが、実際の災害時には近所の支援が一番だと思う。アパートの人たちの把握ができていないので、現状では災害時にその人たちを支援することができない。

・自治会から管理会社に世帯名簿を依頼したが、個人情報なので出せないとのことだった。災害時のこともあるので、コミュニケーションをおして自分の身を守ることを伝えていくことが大切である。自治会だけでは無理なので、管理会社や行政を巻き込んだ中で取り組みを進めていくのが良い。

・自治会活動への参加はないが、子ども会や学校活動には参加している。そこから繋がりが持てたら良い。



懇談の様子

☆外国人との共生について

・外国人の方は、言葉が分からないからかもしれないが、ゴミ出しのルールが守られていないことがあった。自治会で、ゴミ置き場に外国語で記載し、写真を付けた説明書を張り付けておいたら、間違った形ではゴミを出さなくなった。

☆近所づきあいの希薄化について

・昔は講のような、近所で顔を合わせる機会があったが、今ではなくなってきた。多くの人は個人主義が強くなってきた。

・子どもたちが少なくなり、近所づきあいが希薄になっている。集合住宅や外国人が増えている。災害時に助け合える関係づくりが必要。

・地域にいない時間が多い。顔を合わせるきっかけがない。祭りや子どもがきつかけで付き合いはあるが、それ以外では付き合いが薄い。コミュニティの形成がとて難しくなってきた。

・地域で夏祭りを実施しても来る人が少ない。地域の付き合いも、1回参加すれば、顔見知りも増えて積極的に出やすくなる。

・知らない人に声をかけてはいけない風潮があるが安心・安全は挨拶から。子どもに声をかけることは良いこと。子どもの話を親でない大人が聞いてくれたり、地域の人たちが気軽に寄り合って話せたりする場があると良いと思う。

☆老人クラブの役員の成り手不足について

・老人クラブの役員の成り手がない。無理にやってももう一つ事も出来ないし困っている。

☆地域サポーターから

・地域サポーターが不足している。もっと人の手を借りて大勢で活動ができるとありがたい。地域サポーターをお誘いしても断られることが多い。ぜひ、地域サポーターと一緒にやってもらいたい。

☆学校教育の立場から

・顔が見える関係づくりが大事。担任と児童、学校と家庭、民生委員、ボランティアの心がつながり、血の通った関係性を考えていきたい。

☆障がい者とその家族へのフォローについて

・家の中に隠れていたり家族は苦しんでいるのでフォローが必要。存在を認めない家族もあり、民生委員の訪問も難しい。

↓同じ状況にいるものとして、話を聞くことはできる。情報を広め、地域で共有したい。住民から専門職への情報提供、そこから横のつながりを持ち、解決を図る道はないか。話せる相手を見つけないとのつながりを持ち、付き合いを大事にしたい。

☆ボランティアの担い手をどのように集めるか

・「ボランティアをお願いします」と言ってもなかなか人は集まって来ない。直接の声かけで人が集まってくる。

5 アンケート結果

「本日の『みんなのしあわせ懇談会』をおして地区の課題や福祉ニーズについて理解を深めることができましたか。」の問いに対して71%の方から「理解を深めることができた。」と御回答いただきました。（市内11地区332人からの無記名によるアンケート回答による）

6 結びに

本年度の懇談会には、11地区延べ509名と多くの方に御参加いただきました。様々な御発言をいただきました皆さまに感謝を申し上げます。本会では皆さまからいただきました御意見を基に、住民の皆さまを主役とした地域福祉活動を推進してまいります。今後とも多くの皆さまに地域福祉活動への御参加をいただきますよう、御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

笑顔、輝いてます ー第29回ー

歌声喫茶で皆さんの心を癒しています

Q 現在の活動について教えてください。

11年前に掛川でピアノを習い始めました。最初私はジャズピアノを習っていましたが現在は歌声喫茶で活動しています。

歌声喫茶というのは、昔懐かしい童謡や唱歌を60～80歳代を対象に活動しています。キーボードとアコーディオンで演奏をするスタイルで7年くらいやっています。

最近は月2回活動しています。ひとつは掛川城の竹の丸のホールで、月1回第2日曜日の午後から歌声喫茶をやっています。もう一つは連雀商店街の仁藤公民館で第4水曜日の夜にやっています。あとは3、4年前から2ヶ月に1回、菊川市の喜久の園で開催している「音楽の広場」にも出させていただいています。定期的に行っているのはこの3回です。

以前は商店街のフリーマーケットで演奏していたこともありましたが、浜松のホテルコンコルドの社長さんが歌声喫茶を見学に来て、ぜひやりたいと言われ年3～4回ホテルコンコルドで歌声喫茶を行っています。私たちのやっている歌声喫茶は、高齢者の皆さんに歌いたい曲をリクエストしていただいて、一緒に楽しく歌い和気あいあいとやっています。

他にはサロン、敬老会、デイサービスにも行っています。



Q 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

どこへ行っても高齢者の皆さんが笑顔になって歌っていただけることです。演奏している私たちが嬉しくなり、演奏に力が入りやる気になります。演奏が一方通行になってしまいがちですが、歌声喫茶では主役はお客様なんです。演奏する側がその手助けをしているだけで、伴奏しているとだんだんお客さんに熱が入って盛り上がっているなあと感じ、演奏により気合が入ります。コミュニケーションがとれて楽しいですよ。

以前、歌詞カードは用意していましたが、最近はプロジェクターを使用して、スクリーンへ映し出すようにしています。スクリーンを見ながら歌うので、背中も伸びていい声がよく出ています。

Q 趣味や楽しみなことは何ですか。

やはり音楽が一番好きですね。小さい頃はオルガン教室に通っていました。中学に入り部活をやるようになって辞めてしまいましたがピアノの音色は大好きでした。

音楽以外ではパチンコを少々楽しんでいます。

Q これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

私の目標はもう少しピアノが上手くなれたらいいなと思います。

静岡県は日本一音楽の盛んな場であっていいと思います。浜松には楽器製造会社やつま恋もありますので、街全体がもっと音楽活動で盛んな場になってほしいと思います。

※サロンや施設等で、ご希望の方は菊川市社会福祉協議会
ボランティアセンターへお問い合わせください。☎35-6385

五丁目下 あおきみきお 青木幹雄さん



NPO法人 災害救助犬静岡

私達は災害救助犬と共に行方不明者の搜索を目的として、菊川訓練所で救助犬及び指導手の育成、訓練、静岡県防災訓練、他の防災訓練、山野等での不明者搜索、自然災害不明者搜索に取り組んでいます。

私達の活動が災害発生時に広く国民の皆さんに奉仕出来ることに誇りを持ち、行方不明者搜索に犬の嗅覚が多大な能力を発揮出来ると確信し、毎週土曜日に菊川市の訓練所で会員の所有犬を会員が他の会員と共に協力し合い、創意工夫で搜索技術の向上を目指して活動しています。

現在の主な活動



- ①地震災害、土石流災害、山間地での行方不明者の搜索
- ②災害救助犬及び指導手の育成、訓練
- ③災害救助犬認定審査会
- ④防災訓練等を通じて災害救助犬の理解と広報活動などに取組んでいます。

- 2008年富士宮のオートキャンプ場で行方不明になった幼児を付近の山中で当協会の救助犬により発見、無事保護されました。
- 2009年掛川市内で行方不明の女性を当協会の救助犬により5日ぶりに山中で無事発見することが出来ました。
- 2011年3月東日本大震災では福島県いわき市にて行方不明者の搜索に入りました。残念ながら生存者発見はありませんでしたが、5遺体を見つけることが出来ました。

今後、私達の協会は東海、東南海地震に対し、本部と訓練所が有ります菊川市と周辺の皆さんのご協力を得て、これからも救助犬育成に努めていきたいと思ひます。救助犬活動に理解のある方のご参加、応援及びご支援をいただければ嬉しく思ひます。

〒439-0031 菊川市加茂3435-1 ☎0537-36-2274
URL:<http://www4.tokai.or.jp/kyujokensizuoka/>

認定審査会

救助犬ピピと
杉山訓練士



昨年度の
認定審査会

救助犬 華



東日本大震災での
搜索活動

救助犬ハローと
田中指導者



東日本大震災での
搜索活動

救助犬ピピと
杉山訓練士



菊川市社会福祉協議会「賛助法人会員」へ御加入ありがとうございました

法人会員 (株)静岡ツーリスト
(株)内田電設
(有)榛地商店

(順不同 敬称略)



精神障がい者組織化支援・交流事業「スカットボール大会」

11月7日(木)に22世紀の丘公園「たまりーな」において、第23回スカットボール大会を開催しました。スカットボール・グラウンドゴルフ2種目で開催を予定していましたが、雨天のためスカットボールのみの開催となりました。

この大会は、当事者の組織化支援を目的として1年に2回、掛川市・御前崎市・菊川市社会福祉協議会の共催で行っています。

当事者、ボランティア、スタッフ等合わせて約140名の方に御参加いただきました。



身体障害者地域ふれあい奉仕活動事業



11月14日(木)に菊川市総合保健福祉センター プラザけやき周辺において、会員26名のご参加をいただき、草刈り及び草取り、落ち葉拾い、ゴミ拾いを実施してくれました。

ご参加いただいた皆さんが、一生懸命、作業をしてくださったので、プラザけやき周辺が、とても綺麗になりました。

寒い中、会員の皆様方、ありがとうございました。

老人クラブ芸能祭

11月25日(月)に中央公民館多目的ホールにおいて、カラオケ、舞踊、寸劇等、内容盛りだくさんで、華やかに開催されました。

会場には、出演者、観客を含め、260名の方々が集まり、日頃の成果を披露したり、声援を送るなど、楽しい一日を過ごしました。



銭太鼓、傘踊り、舞踊を披露する皆さん



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「手話サークル太陽の会」

手話サークル太陽の会は、ろうあ者と健聴者の会員が毎月木曜日に定例会を行っています。手話学習やレクリエーション、3分間スピーチとグループ会議が主な活動内容です。具体的に何をやるかはグループ会議の時に相談して決め、毎回和気あいあいと楽しく活動しています。掛川市と御前崎市のサークルと共に行う本部行事も計画され、研修会や小運動会、クリスマス会、カルタ大会にも参加しています。耳の聞こえない人の生活やろうあ運動の歴史を学ぶ機会もあり、手話でコミュニケーションをとりながら交流を深めています。

太陽の会は、来年4月に創立40周年を迎えます。実行委員会を立ち上げて40周年記念集会に向けて準備を進めています。40年の足跡を振り返りながら、現在の活動を大切にしていきたいと思います。



手話学習のようす

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

～平成25年静岡県子育て支援実践交流会事業～ みんなで子育て「カラフル・ブリッジ」のご案内

「カラフル・ブリッジフェアin菊川&冬のシェアショップフェスタ」のお知らせ

日時 平成26年1月26日(日) 10:00～15:30

会場 プラザけやき・シェアショップそらまめ

内容 講演 かわべ歯科 川邊研次先生「姿勢と健康のはなし 赤ちゃんの抱っこから」
くるみの舎 中野さんの食育料理教室・なつきDeLi 親子deお菓子作り・カラーさぶり・ダンス&体操
体験 子育て相談 ベビーマッサージ・スクラップブック教室 パンの販売 …など(託児有)

主催 子育てサポーターぼれぼれ

共催 色彩心理診断士協会COMPAS

連絡先 倉部：☎0537-35-2781 e-mail: toratora@sepia.ocn.ne.jp

※カラフル・ブリッジ (<http://colorfulbridge.hamazo.tv/>) は、地域の子育て支援団体が交流して、行政との連携を模索する静岡県の事業です。

第36回静岡県ボランティア研究集会のご案内

日時 平成26年2月9日(日) 10:00～16:45

会場 焼津市文化会館大ホール 他

内容 ①基調講演「生きていく いのちの輝きを支えて」
講師 内藤いづみ氏(在宅ホスピス医 山梨県甲府市在住)

②テーマ別分科会8つ

③全体会

定員 400名

参加費 一般1,000円、高校生以下500円

申込み 所定の申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

申込書は菊川市社会福祉協議会窓口、またはボランティアセンターにあります。

締切り 平成26年1月20日(月) 但し、定員になり次第締め切りとなります。



求むボランティアさん

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

活動内容 公共施設等の点検活動(段差やスロープの有無など)

活動日時 毎月第4土曜日 午前中

募集対象 一般

※ボランティアグループに所属しての活動になります。

活動内容 若者によるボランティア活動

活動日時 不定期

募集対象 18歳から35歳の男女

※ボランティアグループに所属しての活動になります。

平成26年度 地域福祉活動支援助成のご案内

地域における福祉活動の支援を目的とし、市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、ボランティア団体、市民活動団体などに、共同募金の配分金を財源に助成金を交付します。

○交付申請協議書の提出（1月）

助成を希望する団体は、平成26年1月15日（水）までに「交付申請協議書」を提出してください。

○助成金の内示（2月）

審査委員会で協議し、助成金額を内示します。

○交付申請書の提出（3月）

「交付申請書」を提出していただきます。

○交付決定（3月）

○助成金の概算払い（4月）

問合せ・申込先 社会福祉協議会 ☎ 35-3724

「はじめての手話」を開催します

楽しく手話を学べる講座です。体験談では、仕事・子育て・コミュニケーション方法等、今まで知らなかったり気がつかなかったりした、聞こえない方たちの生活を知ることができます。

日 時 平成26年1月29日、2月5日、12日、19日、26日

水曜日 全5回

会 場 プラザけやき

内 容 聞こえない方たちの体験談、手話学習、
交流レクリエーション 等

定 員 中学生以上20名 先着順

申込先 ボランティアセンター ☎ 35-6385

FAX 35-3202



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

心配ごと相談

日時 1月6日（月）9:00～12:00

1月15日（水）13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 1月6日（月）13:00～16:00

1月20日（月）9:00～12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時

1月10日（金）18:00～21:00（受付20:00まで）

・女性のための結婚相談日

1月19日（日）9:00～12:00（受付11:00まで）

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 1月6日（月）・20日（月）13:00～16:00

会場 菊川児童館（プラザけやき2階）

予約電話 090-1476-3233